

町内全域（坂祝町）

令和元年度事例

【地域の概要】

○岐阜県の中南部に位置する約4km四方の町で、町域面積は1,287ha、そのうちの農用地面積は299haである。

○町の中心にある郷部山をとり囲むように、東部・北部の地区は、畑地帯として、北東部・北西部の地区においては水田地帯と集团的優良農地があり、その多くは農用地に指定され、農地として保全されてきたが、近年では、町の北部に国道248号バイパスが開通し沿道では、遊戯施設、大規模事業所、大型店舗（スーパー）が建設されている。

○農振農用地のほとんどが兼業農家による耕作地であるが、高齢化、農業後継者等の問題により、今後は管理困難な農地の増加が懸念される。

取組開始前の状況や課題

○農家の高齢化及び後継者不足により遊休農地が増加する傾向にある。

○町内の担い手が6名いるが、高齢化も目立つため、今後の対策が必要である。
（50代1名、60代3名、70代2名）

○相続により農地を取得する非農家も多く、今後、維持管理もされない農地が増える可能性がある。

○口頭による貸借も多く、実態が把握できていない。

○町内全域での意向調査を実施したことがなく、農家それぞれの現状や意向が把握できていない。

取組内容

町内の現状や意向を把握するために農地意向アンケートを実施 ※H30年10月実施

対象者は30a以上の農地を所有する272戸とし、下記の項目を調査した。

- ①現在の耕作者
- ②今後の意向、耕作者が決まっている場合は氏名と時期
- ③今後の耕作者が未定の場合、HPでの募集の可否

アンケート結果

回収率94.1%（256戸回収）

アンケートの回収率は非常に高く、耕作者の現状や意向がしっかりと把握できた。
合わせて今回のアンケートにより、貸し出し意向があった農地と担い手の耕作地を地図に色分けし貸借色分け地図を作成した。

今後の展開と方向性

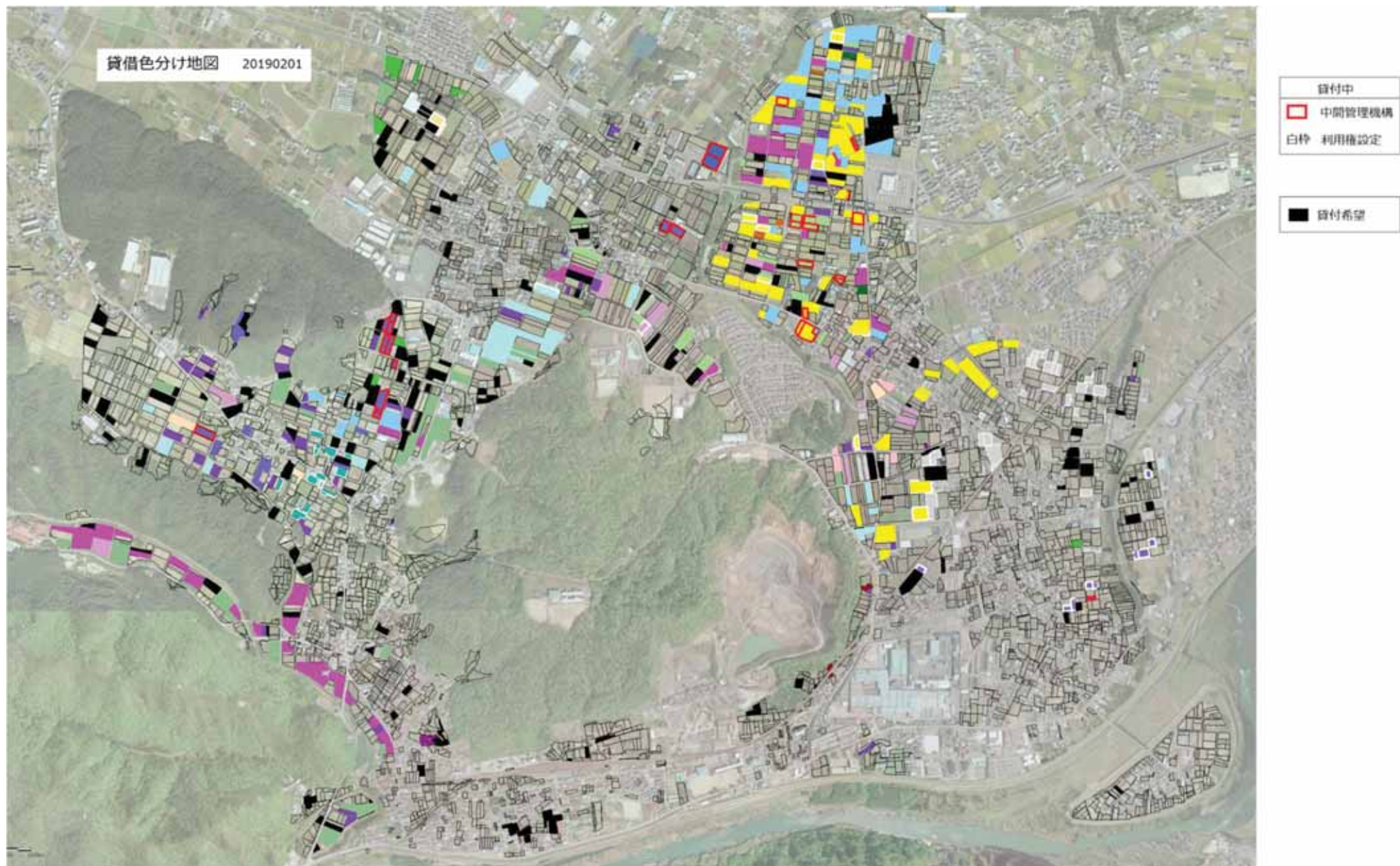
坂祝町の農業振興の発展のため、アンケート結果と作成した地図を利用し、下記の取組を行う。

○人・農地プランの実質化を図る。

○営農拡大希望者や新規就農者のための、相談・支援に取り組む。

○農業委員・推進委員との情報共有を行い、今後の農地集積・集約化や耕作放棄地解消に取り組む。

※アンケート対象者は30a以上の農地所有者のみであり、また調査から年数も経っているため、今後は地区の集落座談会等の機会を利用し、参加者に対して聴き取り調査を行う予定



貸借色分け地図